

NHK大河ドラマ「鎌倉殿の13人」放映特集 第2弾

北条執権政治の裏側 八重姫の悲話と北条政子母の涙



2 不動の滝 不動堂



山木判官兼隆が創建したと伝わる寺院。源頼朝に、館に火を放たれ滅ぼされた兼隆を偲び、供養塔が建立された。源平の世の始まりとされる合戦。香山寺では、座禅や写経体験が出来る。



文覚上人がこの
場所で、源頼朝に
源氏再興の拳兵
を勧めたと伝えら
れる。旗揚げ不動
とも呼ばれる。滝
の近くには、都を
追放された文覚
上人が隠れたとい
い伝わる洞窟が
ある。

八景岳遊覧センター

八景岳遊覧センターは、八景岳の山頂付近にあり、八景岳の山頂を望むことができます。また、八景岳の山頂付近には、八景岳の山頂を望むことができます。

八景岳遊覧センターは、八景岳の山頂付近にあり、八景岳の山頂を望むことができます。また、八景岳の山頂付近には、八景岳の山頂を望むことができます。

八景岳遊覧センターは、八景岳の山頂付近にあり、八景岳の山頂を望むことができます。また、八景岳の山頂付近には、八景岳の山頂を望むことができます。

眞珠院境内にある静堂には、八重姫の木像と供養塔が安置される。全ての女人の守護神になりましようと古川に身を投げた八重姫を偲び、毎年供養祭が行われる。梯子があれば助けられたのにと梯子供養もされる。

修善寺温泉街の中心にあり夏目漱石の「修善寺の大患」、岡本綺堂の「修禅寺物語」でも名高い。
大日如来坐像は2代將軍源頼家の7年忌に母政子により寄進された。昭和59年、仏像が解体された際に、政子の髪が内部から発見された。

北条政子が暗殺された息子頼家の冥福を祈り、寄進したとされる経堂。釈迦如来坐像が修禅寺に向かい安置されている。左手には頼家公の墓がある。



自害した八重姫の侍女たちが伊東への帰道、田中山の松の根方で自害して果てたと伝えられる。地元の有志により記念碑が建てられ、毎年供養祭が行われる。

イラスト：静岡県立伊豆中央高等学校美術部作